



2025年4月10日
住友生命保険相互会社

～プレコンセプションケア領域での企業向けサービス～
**不妊治療と仕事の両立を支援するWhodo 整場（フウドセイバー）の
オンラインセミナーをロイヤルホテル株式会社へ提供**

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、プレコンセプションケア※¹領域における企業向けサービス「不妊治療と仕事の両立支援」ソリューション（サービス名称：Whodo 整場（フウドセイバー）※²）のコンテンツの1つであるオンラインセミナーを株式会社ロイヤルホテル（代表取締役社長 植田 文一、以下「ロイヤルホテル」）へ提供しました。

住友生命は、今後もWhodo 整場（フウドセイバー）を通じて不妊治療と仕事の両立に向けた企業の風土づくりを支援していきます。

※¹ プレコンセプションケア（Preconception Care）とは、女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うこと、そして、赤ちゃんを授かるチャンスを増やす、女性や将来の家族がより健康な生活を送れるようにする一連の取り組みのことです。

※² 詳細は右記 URL をご参照ください。<https://www.sumitomolife.co.jp/corporative/non-insurance/whodos/>

1. オンラインセミナーの提供について

今回、ロイヤルホテルへは健康経営促進の一環として、健康経営推進担当者を中心に「女性の健康課題・男性の更年期」に関するセミナーを提供しました。

健康経営を促進していくうえで、各拠点で指導を行う推進者のリテラシー向上を図り、今後は全従業員向けにも発展させていく予定です。

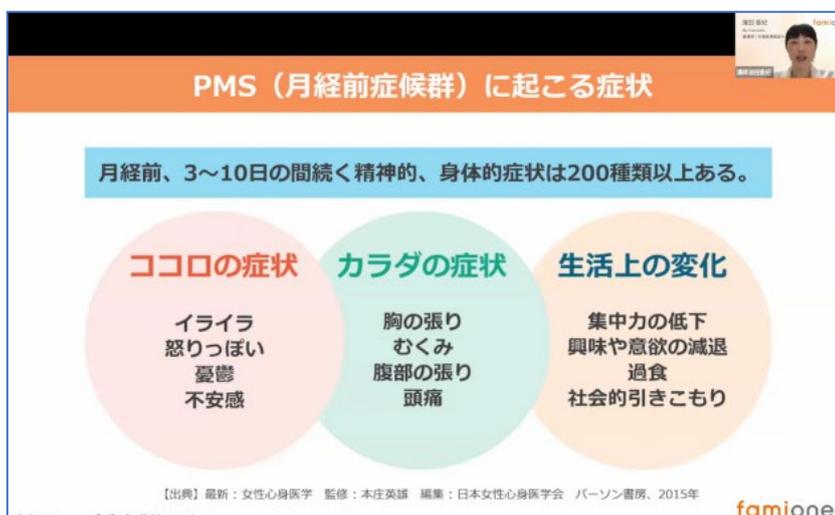
（ロイヤルホテル 人事部副部長（兼）健康管理室室長 田中 範夫様のコメント）

スタッフのこころとからだのサポートのためには、現場の管理職へのケアが重要と考えます。

健康に関する正しい知識を取得することで、それぞれが主体的に健康に関心を持ち、働きやすい職場環境づくりを実現します。

a. テーマ

健康経営推進者向け「女性の健康課題・男性の更年期」



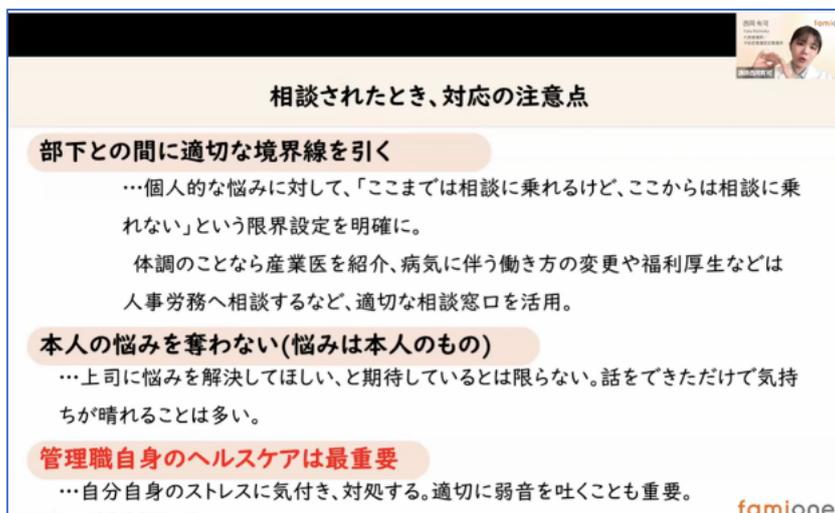
PMS（月経前症候群）に起こる症状

月経前、3~10日の間続く精神的、身体的症状は200種類以上ある。

ココロの症状	カラダの症状	生活上の変化
イライラ 怒りっぽい 憂鬱 不安感	胸の張り むくみ 腹部の張り 頭痛	集中力の低下 興味や意欲の減退 過食 社会的引きこもり

【出典】最新：女性心身医学 監修：本庄英雄 編集：日本女性心身医学会 パーソン書房、2015年

famione



相談されたとき、対応の注意点

部下との間に適切な境界線を引く
…個人的な悩みに対して、「ここまでは相談に乗れるけど、ここからは相談に乗れない」という限界設定を明確に。
体調のことなら産業医を紹介、病気に伴う働き方の変更や福利厚生などは人事労務へ相談するなど、適切な相談窓口を活用。

本人の悩みを奪わない(悩みは本人のもの)
…上司に悩みを解決してほしい、と期待しているとは限らない。話をできただけで気持ち晴れることは多い。

管理職自身のヘルスケアは最重要
…自分自身のストレスに気付き、対処する。適切に弱音を吐くことも重要。

famione

b. 受講対象者

各グループホテルの健康経営の推進者、人事担当者等

c. 参加いただいた従業員さまの声（受講後アンケートより一部抜粋）

<セミナーの内容に関するコメント>

「年上部下がいるなか、更年期症状について知ることができ、今後の接し方に役立つ情報も得ることができた。」

「身近な内容であるにもかかわらず、普段あまり話題に出さない内容であったので、言いつらいことを代わりに言ってもらえた、という安堵感がある。」

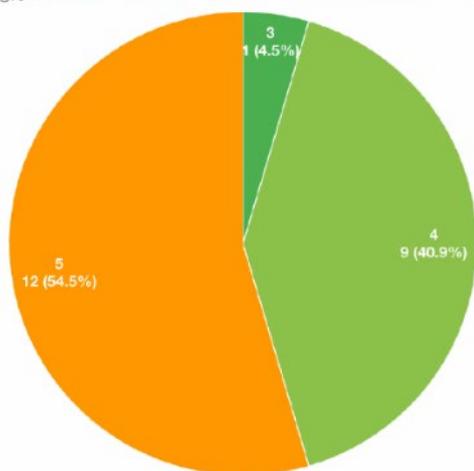
<会社の取組みに関するコメント>

「更年期のスタッフは少なからずどの会社もいると思う。そのスタッフの気持ちを汲み取る方法を学ぶこのような機会を、今後も継続的に提供いただきたい。」

「性別や年代の差によるそれぞれの身体についての違いを知り、理解を深めることが、日常の行動や感情の理解を深めることにつながると思う。人事担当部署だけではなく、より多くの方がこういった機会に触れられたら、性別や年齢が異なる人たちが働く職場全体会社全体の従業員の相互理解がより一層深まると思う。」

<会社のこのような取組みについてどう思いますか>

あまり良いと思わない 1 2 3 4 5 とても良いと思う



(n=22)

2. Who do 整場（フウドセイバー）の今後の展望について

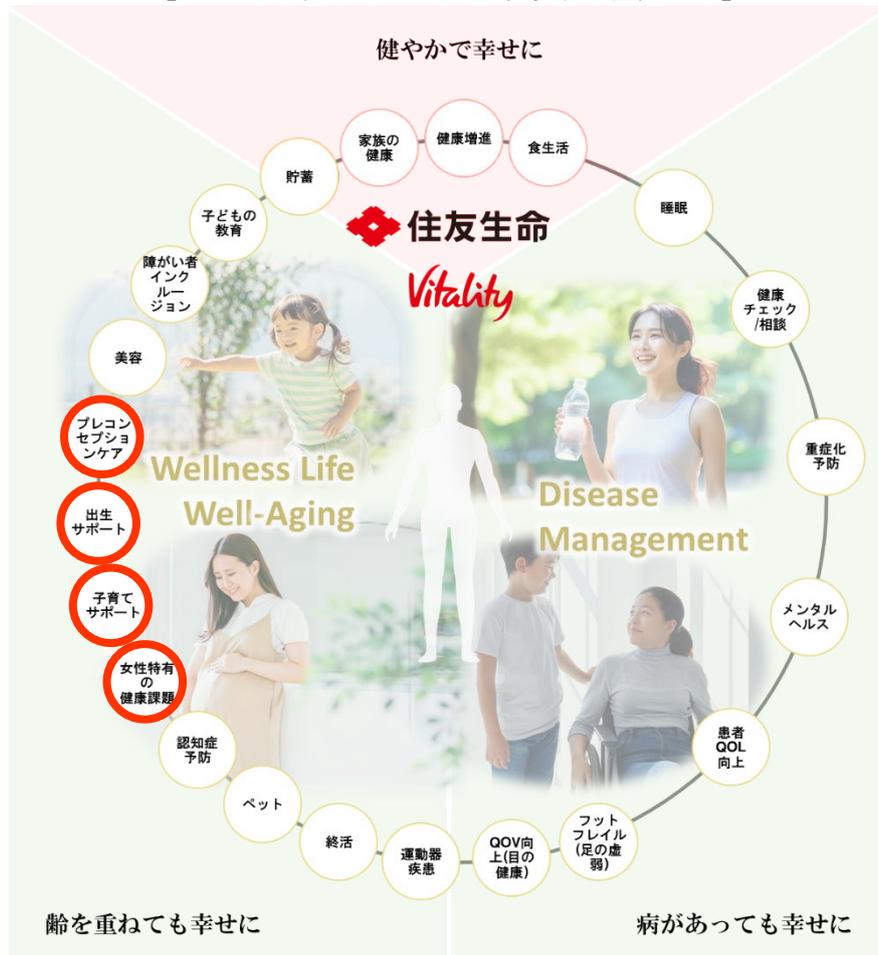
住友生命は、お客さまの健康増進をサポートする Vitality 健康プログラムを中心とした WaaS (Well-being as a Service) ※3を通じてお客さまのウェルビーイングに資するサービスの提供を目指しています。

その1つである Who do 整場（フウドセイバー）の提供を通じて、企業で働く従業員一人ひとりが望んだ「理想のライフプラン」を実現できるよう、「不妊治療と仕事の両立」という大きな社会課題の解決や、いつかは子を持ちたいと思う従業員への早い段階からのサポートによる、社会課題そのものの縮小を目指します。

また、若年層に向けたプレコンセプションケアや、男性育休・産後うつに関するコンテンツの拡充も行っており、今後も社会のトレンドや企業からのニーズを踏まえて、協業パートナーを増やししながらサービスを充実させていきます。

※3 Vitality 健康プログラムを中心とするウェルビーイングに資するサービスエコシステムのことです。

【WaaS の取組みイメージと本事業の位置づけ】



以上